

温泉分析書別表

1. 源泉名 霧島開発 13 号
2. 源泉所在地 鹿児島県 霧島市 牧園町 三体堂 手洗 1825 番 1
3. 温泉分析申請者 霧島開発株式会社
4. 泉質 単純硫黄温泉
5. 禁忌症

①温泉の一般的禁忌症（浴用）

病気の活動期（特に熱のあるとき）、
活動性の結核、進行した悪性腫瘍又は高度の貧血など身体衰弱の著しい場合、
少し動くと息苦しくなるような重い心臓又は肺の病気、むくみのあるような重い腎臓の病気
消化管出血、目に見える出血があるとき、慢性の病気の急性増悪期

②泉質別禁忌症（浴用）

皮膚又は粘膜の過敏な人、高齢者の皮膚過敏症

6. 適応症

①療養泉の一般的適応症（浴用）

筋肉若しくは関節の慢性的な痛み又はこわばり（関節リウマチ、変形性関節症、腰痛症、神経痛、五十肩、打撲、捻挫などの慢性期）
運動麻痺における筋肉のこわばり、
冷え性、末梢循環障害、
胃腸機能の低下（胃がもたれる、腸にガスがたまるなど）、
軽症高血圧、
耐糖能異常（糖尿病）、
軽い高コレステロール血症、
軽い喘息又は肺気腫、
痔の痛み、
自律神経不安定症、ストレスによる諸症状（睡眠障害、うつ状態など）、
病後回復期、
疲労回復、健康増進

②泉質別適応症（浴用）

アトピー性皮膚炎、尋常性乾癬、慢性湿疹、表皮化膿症

7. 浴用の方法及び注意

温泉の浴用は、以下の事項を守って行う必要がある。

①入浴前の注意

- (ア) 食事の直前、直後及び飲酒後の入浴は避けること。酩酊状態での入浴は特に避けること。
- (イ) 過度の疲労時には身体を休めること。
- (ウ) 運動後 30 分程度の間は身体を休めること。
- (エ) 高齢者、子供及び身体の不自由な人は、1 人での入浴は避けることが望ましいこと。
- (オ) 浴槽に入る前に、手足から掛け湯をして温度に慣らすとともに、身体を洗い流すこと。
- (カ) 入浴時、特に起床直後の入浴時などは脱水症状等にならないよう、あらかじめコップ一杯程度の水分を補給しておくこと。

②入浴方法

(ア) 入浴温度

高齢者、高血圧症若しくは心臓病の人又は脳卒中を経験した人は、42℃以上の高温浴は避けること。